「まちなかがっこう」開校！

「部活」というと、学生時代に自分の興味や関心から参加した、学校の部活を思い出す人も多いのではないでしょうか。自分と同じような興味・関心を持つ人たちが集まって、いろんな人たちと友達になることができた思い出があります。

そして部活には「部室」があって、みんなの〝たまり場〟になったり、いろんなことを〝企てる場〟になったりして、とても居心地が良かったことを思い出します。部活は授業とは違う、学びの場でもあったのです。

こんな部活がまちなかにもあったら、いろんな興味関心や活動を見ることができるし、もっといろんな人と出会い、まちを楽しめるんじゃないかということで、昨年度（平成29年度）、〝まちの部活〟をやろう！と「〝部活をつくる〟説明会&ワークショップ」を開催しました。（ドキュメント「アーツ秋田構想」2016～2017、102ページ参照）。そして今年度は、まちを学校に見立て、まだ授業はないけど部活はある「まちなかがっこう」をスタートさせました。

秋田の「まちに関わる、まちを楽しむ」をコンセプトに、「アーツ秋田構想」の取り組みの一つとして、未来のまちにつながる一人ひとりの活動を見えるようにすることで、何かが変わり始めるかもしれませんね。

まだ授業はないけど部活はある！

- イロドリデザイン編集部
- きっかけ部
- AKITA ippin発酵部
- ノルディックウォーキング部
- ハ〇部（はまるぶ）
- 秋田芸術新聞編集部
- ブローチ部
- あきたまちのキオクラボ
- 絵本部
- まちなかミュージック部
- さすてなぶる部
- 音楽鑑賞部
- あきた年の差フレンズ部
- おもしぇど・かだればぁ
- サイクリング部

部活募集！

「まちの部活」は“生徒会事務局（秋田市企画調整課）”への登録申請をしていただき、認定をしています。部活の認定のための要件や手続きなど、詳しくは生徒会事務局まで（56ページ参照）お問合せください。

【認定要件】

❶ まちを楽しみたい、まちに関わりたいという想いがあること
❷ まちに開かれた部活であり、秋田市内で活動が見えること
❸ 部員数が3人以上であること
❹ 宗教活動、政治活動または選挙活動を目的とした活動でないこと
❺ 公益を害するおそれのある活動でないこと

認定証と缶バッジがもらえます！

※共同部室
フォンテAKITA6階情報発信コーナーにあります。黒板などの共通備品があり、活動のPR拠点として活用できます

まちの部活を紹介

「まちの部活」は〝生徒会事務局（秋田市企画調整課）〟への登録申請をしていただき、認定をしています。どんな「まちの部活」があるのかご紹介します。（2019年3月時点）

サイクリング部

私たちサイクリング部はクルマ社会の秋田で、移動手段としてあえて自転車を使用します。秋田駅周辺を起点として、秋田市内各所の面白そうな場所やイベントを訪ね歩きます。

訪れる場所は、文化施設、旧所名跡、公園、祭りなど、部員が興味をもっているところはどこでも。昼食は屋外でランチか、現地の店で取ります。目的地周辺に立ち寄り湯や温泉があればそこで汗を流すのも楽しそう。

秋田駅前から新屋に向けて出発　2018.9.23

新屋の町屋の前を走る　2018.9.23

新屋の旧家土間で販売中の中古レコードを物色　2018.9.23

土崎のお寺が続く小路を歩く　2018.11.17

第2回の活動となった土崎の北前船史跡めぐり　2018.11.17

［部長］春日部　［部員数］5名
［メール］zan54533@nifty.com

おもしぇど・かだればぁ

いわゆる「セカンドライフ」を迎えた方々が、外出する機会を持ったり、いろいろな人と交流したり、これまでの知識や経験などを活かした活動の場や趣味を見つけたりすることを目的に、イベントや講座等を企画します。

私たちの活動の一つである「おとなの遊び場計画」は、男性向けのアンケートや聞き取りをした情報を基にして、主に退職後の男性が興味のありそうな企画を考え、男性が参加しやすいイベントや講座を実施しています。

カレー作りに挑戦。徐々に包丁さばきにも慣れてきた 2018.8.25

中央図書館明徳館で開催された「一箱古本市」に参加　2018.10.13

「千秋公園ウォーキング」ガイドさんが先導してくれた 2018.11.3

遊学舎の食工房で開催した「第2回 蕎麦打ち体験」 2018.12.9

「スマホの学校 ～初級編～」　2018.7.4

［部長］菅原　［部員数］12名
［メール］omo.kada.let@gmail.com

ブローチ部

ブローチを集めている人、ブローチを作る人、ブローチを可愛くつけたい人、そんなブローチ好きによるブローチ部です。

自分の好きなブローチづくりをしましょう。ブローチ作りが得意な部員がアドバイスするので、はじめてでも大丈夫です。自分のペースでゆるゆると活動しましょう。

作るだけでなく、慣れてきたら先輩と一緒に販売会にも参加できます。

お子さんも一緒に部活を楽しみましょう。

アイデアを出し合うデザイン会議は真剣そのもの　2018.10.24

共同部室があるフォンテAKITA6階を活動拠点にしている　2018.11.21

さまざまなイベントに積極的に参加している　2018.12.23

羊毛フェルトの小さなブローチ　2018.11.21

「市民活動フェスタ2019」に参加して交流を深める　2019.3.3

［部長］小嶋　［部員数］9名
［メール］toratorino.mori@gmail.com

あきた年の差フレンズ部

「できるだけ長く、楽しく、住みなれたまちと家で暮らすためにはどうすればいいのだろう」……。そんなテーマを市民が集まって探求する中で生まれたのが、この「あきた年の差フレンズ部」です。

人生の先輩と後輩が友達になることによって、どちらにとっても今までとはひとあじ違った世界が広がります。助け合ったり、教え合ったり、話し合ったり、年齢差があるからこそできる交流や学びは、新たな気付きや楽しみを与え、いきいきとした暮らしや柔らかな気持ちをもたらしてくれています。

おそろいの手ぬぐいをかけて参加した「竿燈市民パレード」2018.8.6

上映会の準備。缶バッジづくりは意外に楽しい　2018.9.1

2か所で上映会を行った映画「ふるさとがえり」　2018.9.9

秋田市雄和の里の家で行った「きりたんぽづくり」　2018.11.11

自分でつくったきりたんぽを試食　2018.11.11

［部長］加賀　［部員数］37名
［メール］akita.toshinosa@gmail.com

ノルディックウォーキング部

ノルディックウォーキングとは、スキーストックのようなポールを手にして歩くスポーツです。

健康のために何か運動したいと思っている方は沢山いると思います。何をしたらいいか？　機会がない、忙しい、面倒だ……。理由はさまざまあると思います。そんな方こそ、私たちと一緒にノルディックウォーキングを始めてみませんか？

普段、車で移動する事が多い私たちですが、秋田のまちを実際に歩く事で新しい発見があると思います。

坂道も両手にポールを持つとスイスイ歩ける　2018.11.18

クールダウンのストレッチ　2018.11.18

体験したい人には予備のポールを貸しだします　2018.12.24

八橋コスモスロードの桜並木。春が待ち遠しい　2018.12.24

歩く前の入念な準備運動　2019.1.13

［部長］遠藤　［部員数］5名
［メール］emicoemir_s@yahoo.co.jp

絵本部

絵本や児童文学について大人が楽しくまったりと語り合う部活です。

お気に入りの作品の紹介もよし、誰かのお勧めに耳を傾けるもよし、作品について熱くマニアックに語り合うのもOK。

子ども時代に好きだった絵本、大人になってから好きになった絵本、自分の子どもが好きな絵本、読み語りにお勧めの本、などなどゆるーく語り合いましょう。

絵本について語ると話はつきない　2018.10.20

部員人数も増えて、イベント参加の打ち合わせ　2019.2.16

「まちなかがっこぅ」共同部室でイベントの準備中　2019.3.2

絵本の読み聞かせ　2019.3.2

「市民活動フェスタ2019」は大盛況　2019.3.3

［部長］沓澤　［部員数］9名
［メール］ehonbu@hositan.com

八〇部（はまるぶ）

新たに生まれ変わろうとしている旧県立美術館に親しんでもらうイベントなどを企画する部活です。2018年はたくさんの人の「旧県立美術館への思い出」をカタチにする企画を行ないました。

旧県立美術館を知って、親しんで、関わってくれる部員を募集中です！ 一緒に楽しいイベント・たくさんの人を巻き込むイベントを考えませんか？ お気軽にご連絡ください。

旧県立美術館前で打ち合わせ　2018.7.22

［部長］佐藤 ［部員数］10名
［メール］ro-plmn@city.akita.lg.jp

音楽鑑賞部

毎回テーマを決めて、互いにおすすめの曲の良さなどを紹介し合います。自分の好みが限定されがちな大人に、他の音楽のジャンルのとびらを拡げてもらいたいと考えています。

各自に音源やレコードジャケット等を用意していただきますが、時にはピアノ演奏など生演奏も楽しんでいきます。「知的好奇心の花火 輝け！ 響け！」

「市民活動フェスタ2019」で談笑する佐々木部長　2019.3.3

［部長］佐々木 ［部員数］8名
［メール］fuga@nifty.com

あきたまちのキオクラボ

昭和の写真を展示し、多くの方からまちの記憶を引き出した　2018.10.6

皆さんは、秋田のまちが好きですか？ 私たちは、まちあるきを主として、まちの記憶や物語を巡ったり、掘り起こしたり、語ったり、懐かしんだりします。また、新たなまちの使い方やデザインを考えたり実際にやってみたりもします。

昔から変わらない好きな場所、新しく見つけた居心地のよい場所。お堀の跡や、新しい建物。世代を問わずにみんなでまちの記憶を共有して行きたいな。昔のまちと今のまち、そしてこれからのまち。老若男女、学生、社会人を問わず。さあ、共に語ってつむいで行こう、秋田今昔物語を。

［部長］タグチ モトカ ［部員数］10名
［メール］kamada@akita-nct.ac.jp

さすてなぶる部

サステナブル(sustainable)とは持続可能である様、特に環境を破壊せずに維持継続できるという意味です。

建物や造作物はもちろん、文化・産業・技術・知識など、有形無形問わず、未来の子孫の利益を損なわないため、継承すべきもの、進化発展させるべきものなどについて考え、議論し、情報や志や思想などを共有、挑戦することが目的です。

当面の計画は、①共感共鳴できる部員を増やす、②メンバー同士が気軽にOUTPUTしあえる、安定継続的なコミュニティ機会を創出することです。

［部長］工藤 ［部員数］3名
［メール］jigeko@me.com

まちなかミュージック部

天気がいい日にまちなかで、お子様連れのママさん、パパさん、そしておじいちゃんやおばあちゃんなど、いろいろな人たちと音楽を通して交流したいと思っています。

ソウル・ファンク・ジャズのほか、昭和歌謡や演歌、童謡、民謡など、さまざまなジャンルの曲を使ってDJの練習やレコード鑑賞、情報交換をしたり……そして、お祭りや盆踊り、地域のイベントなどのBGMとして部員の選んだ楽曲でDJを行ったりして、来場者や観光客の皆さんをおもてなしするのが目標です！

［部長］一ノ関 ［部員数］3名 ［メール］weonno1@gmail.com

秋田芸術新聞編集部

ニュースサイト「秋田芸術新聞」の編集部です。アートを軸にした秋田市内の出来事を部員が取材し、記事化します。アートイベントや展示会に限らず、カフェやショップなどにもお邪魔して、日常のさまざまな出来事を発信します。

現在、グラフィックデザイナーやライター5名で活動しています。文章を書くのが苦手な人向けに開くライティング講座などと連携しながらサイト開設へ向けて準備を進めています。

［部長］千葉 ［部員数］5名
［メール］chiba@esner.com

きっかけ部

新しいことを始めるとき、仲間や〝きっかけ〟があれば始めやすい気がしませんか？ 私たち「きっかけ部」は、部員の「やりたいこと」をお手伝いしたり、互いの「やりたいこと」を見つけたり、何かを形にするための〝きっかけ〟になる部活です。

- やりたいことはあるけど形にする〝きっかけ〟がない人
- やりたいことを見つけたい人
- 得意分野を活かしたい人

大募集です！ この部活を〝きっかけ〟に、自分や仲間の「やりたいこと」を形にしませんか？

［部長］伊藤 ［部員数］12名
［メール］kikkake.akita@gmail.com

イロドリデザイン編集部

経営者、生産者、都会ではなかなか会うことができない人。でも田舎なら「会いにいける社長」がいます。何かを生み出している「社長」に会いに行ったり、考えを直接聞いたりできたらなんだか面白そう！ なんでこれつくったの？ 田舎ならではのビジネス？ イロドリデザイン編集部で面白い社長を取材インタビューします！

(例)「落ちてる葉っぱが商品!? 葉っぱ社長とは」

［部長］キクチ ［部員数］5名
［メール］info@irodori.akita-create.com

AKITA ippin 発酵部

秋田の〝食〟をもっと楽しもう！ そして、いろいろな人とつながろう！ という部活です。日本酒や味噌など、秋田の食に欠かせない発酵文化を体感し、食を通じた人と人とのつながりをつくっていきたいと思っています。

酒蔵見学や地域の名店掘り起こし……。自分たちで食のイベントを企画してみたり、食にまつわる活動で一緒に秋田を楽しみましょう。

［部長］永井 ［部員数］5名
［メール］akita_ippin0220@outlook.com